

**学会長講演****小児理学療法の実シヨソ**

中 徹

群馬パース大学保健科学部理学療法学科

**日本小児理学療法学会の使命**

日本小児理学療法学会は、小児期に原因を持つ疾患および障がいに対する理学療法をわが国において年齢を超えて広く普及させるとともに、不断にその質の向上を図り、ひいては発達の段階において障がいを有する、あるいは有してきている全ての世代の人々の生活機能を改善し、もって国民の健康と福祉の増進に寄与することを目指します。この目的を達成するために、本学会は小児理学療法に関わる学術・研究の振興を図り、会員の教育・研鑽・交流を通じて人材の育成に努め、国内外の諸学会および団体と連携・協働し、国民・医療関係者・行政・社会への情報発信ならびに啓発や提言などの活動を行います。

**日本小児理学療法学会の歴史と構成**

日本小児理学療法学会は、…公益社団法人日本理学療法士協会の学術局の専門領域別研究部が…改組されたことにより、2014年5月に…誕生しました。…

**小児理学療法の実義**

…小児期に原因を有する疾病・事故によって生じた種々の障がいを持ち、また発達がどこかで障がいされた経験を有する全ての世代の方々に対する理学療法の理論と技術…

**小児理学療法の実象**

…脳性まひや精神運動発達の遅滞などの先天的な脳原性の疾患が多くを占めますが、他にも小児期に原因を持つ多岐にわたる疾患も対象となります。…今後は、…予防を目的として広く子どもたちを対象とする方向性…

**小児理学療法の内容**

発達理論と運動発達理論をベースにした運動療法が中心となりますが、…ハンドリングなどの徒手的な操作以外にも種々の機器を利用することもあります。…

**日本における小児理学療法の実状と課題**

…日本の小児理学療法は子ども達のために純粋に熱心に取りくまれ…成果も生まれてきました。一方で、…小児理学療法の実難性、特殊性が強調されて認識されてきた側面が否定できません。…小児理学療法学会は、学術活動によって小児理学療法をわかりやすく伝えることを通じて普及していきます。